

議公報

ホームページ

石垣市議会

検索



カムリワシの交通事故防止を呼びかける「あやばにキッズ隊」への任命書を配付するぱいぐる

113号の主な内容

- 12月定例会の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2ページ
- 第7回・8回臨時会の概要、出席状況・・・・・・・・・・・・・・ 3ページ
- 一般質問「市政を問う」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4ページ
- 一般質問での議員からの提言及び市当局の答弁・・・・・・・・・・ 5ページ
- 議員提出議案の概要及び処理結果・・・・・・・・・・・・・・ 6ページ
- 議会のここが知りたい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7ページ
- 事務局だより（一般質問の開始時間を変更 / 行政視察受入状況）・ 8ページ



平成 24 年
12 月定例会

地域主権改革に伴う地方への権限移譲で新規条例案や改正案が大幅に増加 平成 24 年度一般会計補正予算等を可決

12月定例会は、12月3日から17日までの15日間の日程で開かれました。初日の本会議では、議案29件（条例案16件、補正予算案8件、その他4件、承認1件）が上程され、所管の各常任委員会へ付託されました。また、北朝鮮が発表したミサイル発射実験予告に対して、4月に続き2度目となる「北朝鮮の人工衛星と称する弾道ミサイル発射実験に抗議する決議」外1件、合計2件の抗議決議等が議員から提出され、それぞれ原案どおり可決されました。

12月10日から14日の日程で開かれた一般質問では、13名の議員が登壇。本市の諸問題について、活発な議論が繰り広げられました。

最終日には、各常任委員会へ付託していた議案及び議員から提出された意見書等2件を含むすべての案件についてそれぞれ、原案どおり可決・承認し、閉会いたしました。

今回の補正は、既決予算の総額に歳入歳出それぞれ六億三、四九八万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ、二四二億七、七八三万五千元とするものです。歳入では、循環型社会形成推進交付金一億一、〇〇〇万円、沖縄県安心こども基金事業補助金一億二、九七五万二千円などの増額、沖縄振興特別推進交付金四、二〇七万五千元などの減額が主な内容であります。

歳出では、生活保護事業一億二、二三五万五千元、保育所施設整備費一億四、二四五万二千円などの増額、農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業二、〇六二万五千元などを減額計上しております。

審査を行った総務財政委員会（平良秀之委員長）では、備品購入費の効率的な執行や諸計画の第三者機関によるチェック機能の推進などを要望し、原案可決すべきものと決定しました。

平成二十四年度石垣市
一般会計補正予算（第五号）
原案可決

川平公園等指定管理者
の指定について
原案可決

今回の指定は、「石垣市キャンプ場及び石垣市観光施設」の名称で一体的に指定管理しております。当該施設について、指定管理者の指定期間満了に伴い、新たに「川平公民館」を指定するもので、指定

期間を平成二十五年四月一日から平成二十八年三月三十一日までと定めております。その他の公施設についても、それぞれ左記のとおり指定されました。

※指定管理者は民間の能力やノウハウを活用して施設の機能を最大限生かし、住民サービスの向上及び行政のコスト削減を目的にした制度です。

12月定例会で決定した公施設の管理者 (期間：平成25年4月1日～平成28年3月31日まで)

▼指定管理者 川平公民館



川平公園

▼指定管理者 米原公民館



米原キャンプ場及び
米原ヤシ群落駐車場

▼指定管理者 公益財団法人
石垣市シルバー人材センター



伊野田キャンプ場
及び石垣市観光施設

▼指定管理者 株式会社タウン
マネージメント石垣



石垣市まちなか交流館
ゆんたく家

平成二十四年
第七回臨時会

本臨時会では、沖縄本島での米兵による女性暴行事件を受け、議会運営委員会の議決を経て、地方自治法第一〇一条第四項の規定により、議長より市長への臨時会招集請求により、平成二十四年第七回臨時会が十月二十四日に開かれました。

提出された「米兵による集団女性暴行致傷事件に関する意見書及び抗議決議」はそれぞれ原案どおり可決されました。

平成二十四年
第八回臨時会

平成二十四年第八回臨時会は、十一月六日から九日の日程で開かれました。

本臨時会では、平成二十四年度石垣市一般会計補正予算（第二号）が市長より提出さ

れ、原案どおり可決されました。
今回の補正は、沖縄振興特別推進交付金を活用した十一事業を含む一億八、八一六万円が追加され、予算の総額は二三六億二、四八五万六千円となります。



▲一括交付金を利用したエコカー公用車導入事業により配置が予定されている電気自動車（日産リーフ・三菱アイ・ミーブ）

平成24年 第7・8回臨時会・第9回定例会 出席状況

	職名	氏名	第7回臨時会	第8回臨時会				第9回定例会										最終 本会議
			本会議	本会議	常任委員会	本会議	本会議	常任委員会				本会議（一般質問）						
			10月24日	11月6日	6日	7日	11月9日	12月3日	12月5日	6日	7日	14日	12月10日	11日	12日	13日	14日	12月17日
総務財政委員会	委員長	平良 秀之	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	副委員長	内野 篤	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	委員	宮良 操	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	〃	石垣 亨	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	〃	前津 究	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	〃	長浜 信夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
経済民生委員会	委員長	上門 孝子	○	○	△	△	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○
	副委員長	石垣 涼子	○	○	△	△	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○
	委員	大浜 哲夫	○	○	△	△	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○
	〃	池城 孝	○	○	△	△	○	○	×	×	○	△	○	○	○	○	○	○
	〃	石垣 三雄	○	○	△	△	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○
	〃	仲間 均	○	○	△	△	○	×	○	○	○	△	○	○	○	○	○	×
建設土木委員会	委員長	伊良皆 高信	○	○	△	△	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○
	副委員長	仲嶺 忠師	○	○	△	△	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○
	委員	砥板 芳行	○	○	△	△	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○
	〃	小底 嗣洋	○	○	△	△	○	○	○	○	○	△	○	○	○	×	○	○
	〃	松川 秀盛	○	×	△	△	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○
	〃	大石 行英	○	○	△	△	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○
〃	知念 辰憲	○	○	△	△	○	○	○	×	○	△	○	○	○	○	○	○	
〃	箕底 用一	○	○	△	△	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	

一般質問での議員からの提言及び市当局の答弁



	政策的提言	提言要旨	当局の考え
1	友好都市稚内市との交流について	友好都市締結 25 周年。稚内市から友好交流に対する積極的な提起がある。本市の予定は	新年 2 月に開かれる全国犬ぞり稚内大会に石垣市民の翼を計画し、返礼訪問を予定。末永い友好都市交流に取り組む
2	漂着ごみ等各種ごみ処理対策に向けた取り組みについて	県内 10 市町村は焼却炉を設けて漂着ごみ、農業用資材を焼却。油化などの取り組み例もある	漂着ごみの発泡スチロールや家庭用プラスチック類などの油化については導入費用やランニングコストを勘案し検討する
3	格安航空会社 (LCC) の誘致に向けた取り組みについて	航空運賃の低減化に格安航空会社の参入は不可欠。企業間競争を引出す働きかけが必要	市長自身 (ターミナル会社社長) の立場でもジェットスターやピーチにも就航要請を行い、既存 2 社についても一括交付金以外での運賃低減の調整をしている
4	公営墓地計画について	都市計画も含め、安心して納骨やお参りが出来るような、分譲、合同納骨など検討できないか	墓地基本計画策定の中で、納骨堂がいいのか、墓地がいいのか、定額負担での永代供養が出来るか等含め調査研究する
5	ワンストップサービスの推進について	債権が一箇所で把握できるとする債権管理条例だが義務履行証明のワンストップ化に踏み込めないか	義務履行証明のオンライン化による事務改善は債権管理に関する事務処理の中で課題等を踏まえ検討する
6	石垣市の耐震改修促進計画の策定について	昭和 56 年以前の耐震基準を満たさない建築物の診断を実施。場合によっては耐震改修を	同計画や補助金の交付要綱の策定も含めて、来年度中に助成が実施できるよう県と調整しながら取り組む
7	平久保半島東道路の整備について	東日本大震災以降、平久保半島東道路整備の必要性はさらに高まった。観光道路でも重要	災害時の迂回路としての整備要望とともに、自然と調和した道路のあり方を検討しており新年度の一括交付金で調査費を計上した
8	パチンコ広告 (チラシ等) の規制について	警察庁も広告、宣伝等の適正化を業界に通知。依存症の誘因等広告の自粛を求めるべき	企業の広告について、条例はもとより市全体としての考え方であれば、市がどこまで関与できるかも含めて研究したい
9	介護保険における住宅改修費受領委任払い制度の導入について	現在の住宅改修費用を全額支払う償還払いから、本人負担分で済む受領委任払い制度を導入できないか	同制度の導入は、介護保険料の兼ね合いを含め調査研究する。福祉住環境の資格推奨についても調査研究したい
10	学童の公的施設移行支援事業への取り組み状況について	民営で高い沖縄の学童保育料の軽減を促すため建物にかかる費用を公的に支援する事業	沖縄県学童保育連絡協議会に取りまとめを委託された事業で、意見交換を 4 回程実施。事業導入については調査研究を進め検討する
11	修学旅行生の民泊受け入れ推進について	農村漁村体験や田舎体験をする民泊事業は、誘客効果が期待され、ホテル業界にも経済波及効果がある	石垣市観光基本計画の農漁村民宿開業・生活体験支援において支援を位置づけており、民泊は新たな本市の観光資源として積極的に推進する
12	新川市営住宅の建替えについて	築 30 年を過ぎ老朽化により建替えが必要。10-20 戸は障害者向けにすべき	平成 28 年度の建替えに向けて、次年度より具体的な事業計画の検討を行っていく。県へ 80 戸 (予定) を要望している
13	新火葬場の早期建設について	老朽化著しい現火葬場に代わる新火葬場を求める声が多い。時期及び建設場所は	平成 25 年度末迄に設計・建設に着手。26 年度末までに供用開始を目指す。場所は、今後石垣市新火葬場建設検討委員会の答申に基づき検討する

議員提出議案の概要及び処理結果

十二月定例会では、「北朝鮮の人工衛星と称する弾道ミサイル発射実験に対する意見書、抗議決議」及び「中国機の領空侵犯に関する意見書、抗議決議」がそれぞれ提出されました。

その要旨と議決結果は次のとおりとなっています。

北朝鮮の人工衛星と称する弾道ミサイル発射実験に対する意見書・決議

要旨
提出者 箕底 用一

北朝鮮は、我が国をはじめ国際社会が再三にわたり発射の自制を強く求め、国連安保理決議違反にあたる人工衛星と称する弾道ミサイル発射実験を、平成二十四年四月十三日に強行した。

発射された弾道ミサイルは発射直後にトラブルを起こし弾道ミサイル発射実験は失敗に終わったものの、再び人工衛星と称する弾道ミサイルの発射実験を平成二十四年十二月十日から二十二日までの間に実施すると発表した。



▲ミサイル発射情報が伝えられる（Jアラート）

今回も北朝鮮が人工衛星と落下下の危険性のある当市では、市民の生命財産が危険にさらされ、経済的にも大きな損失を被るのは否めない状況にある。

また、前回の弾道ミサイル発射実験の際にも当市議会は、我が国政府に、北朝鮮に対して当市議会の抗議の意思を然るべき外交手段で伝え、関係各国と連携を強化して北朝鮮に再度発射実験を強行させない一層の外交努力を行うよう強く要請したにも係らず、再度弾道ミサイル発射実験が実施される状況にあることに対

して、我が国政府の外交努力の無さには極めて遺憾である。よって、政府におかれては、左記事項について早急に対応するよう強く要請する。

記

一、北朝鮮に対して当市議会の抗議の意思を然るべき外交手段にて強く伝えること

二、関係各国と連携を強化して北朝鮮に再度発射実験を強行させないこと

三、緊急時情報提供体制等より一層の充実に万全を期すこと

（結果）賛成多数で可決



中国機の領空侵犯に 対する意見書・決議

要旨
提出者 仲嶺 忠師

日本固有の領土であり石垣市の行政区域である尖閣諸島において、中国政府が公船による領海侵犯を繰り返しているなか、今月十三日、尖閣諸島の魚釣島近くの領空を中国国家海洋局の航空機一機が侵犯するという由々しき事態が発生した。

防衛省によると、海上保安庁から連絡を受け、航空自衛隊那覇基地からF15戦闘機とE2C早期警戒機を緊急発進させたが、現場に到着した時点で中国機は領空外へ出ていた。巡視船から無線で「わが国の領空を侵犯している」と呼びかけたところ、中国機は「ここは中国の領空である」と回答するなど、尖閣諸島の領有権を主張する中国が領空からもわが国への揺さぶりをエスカレートさせていることは明白で、極めて遺憾なことであり主権侵害である。これまでも、本市及び本市議会は

漁業者が安心して操業できるような政府に求めてきたが、中国の度重なる挑発行為は住民を不安に陥れ、領有権を主張する中国政府の横暴な行為にばかりである。

中国政府は、今回の航空機による領空侵犯に対して「全く正常なこと」として、公船による領海侵犯だけでなく航空機による領空侵犯も常態化させる可能性を示唆している。よって、政府においては、領空侵犯した中国機を捕捉できなかつた事実をふまえ、緊張感を持って警戒監視にあたりると同時に、中国政府に対して毅然とした対応をするよう強く要請する。

（結果）全会一致で可決



尖閣諸島 魚釣島

議会のここが知りたい!

議会の仕事ってなんだろう?

議会ってどうなってるの?



地方自治法の一部を改正する法律の公布及び施行に伴い、地方公共団体の議会及び長による適切な権限の行使を確保するとともに、住民自治の更なる充実を図るため、議会の招集及び会期、議会と長の関係、直接請求制度等について必要な改正が行われました。

改正点について二回にわたり解説します。

地方議会の会期

地方公共団体の議会について、条例により、定例会・臨時会の区分を設けず、通年の会期とすることができることになりました。

- ① 通年の会期とは、条例で定める日から翌年の当該日の前日までを会期とするもの。
- ② 通年の会期を選択した場合、議会は会議を開く定例日を条例で定める。
- ③ 長等の議場への出席義務については、定例日又は議案の審議に限定する。



本会議の様子

- ④ 長等の議場へ出席できない正当な理由がある場合に、議長に届け出たときは出席義務が免除されることとする(定例会、臨時会においても同様)。

- ⑤ 長等の議場への出席を求めるに当たっては、執行機関の事務に支障を及ぼさないよう配慮することとする。

臨時会の招集権

議長等の臨時会の招集請求に対して長が招集請求のあった日から二十日以内に招集しないときは、議長が臨時会招集することができる。

議会運営

委員会に関する規定を簡素化し、委員の選任方法、在任期間等について法律で定めていた事項(例…常任委員は会期の始めに議会で選任)を条例に委任する。

本会議においても、公聴会の開催、参考人の招致をすることができる。

議会の調査権

議会が調査を行うため選挙人その



議会運営委員会の様子

他の関係人の出頭、証言及び記録の提出を請求することができる場合を、特に必要があると認めるときに限る。

政務活動費

- ① 政務調査費の名称を「政務活動費」に、交付目的を「議員の調査研究その他の活動に資するため」に改め、政務活動費を充てることのできる経費の範囲を条例で定めることとする。

- ② 議長は、政務活動費については、その用途の透明性の確保に努めることとする。

事務局だより

一般質問の開始

時間を午後に変更

十二月定例会の一般質問は石垣市議会として初めてとなる午後一時に開始時間を変更して行われました。

これは北朝鮮のミサイル発射実験の予告時間帯（午前中）

によるもので、全体で十三名の質問者を十二月十日から十四日の五日間の一日増やした日程に組み替えました。

その後、打ち上げの延期を見せかけた北朝鮮のミサイルは十二日午前九時四十九分頃発射され、沖縄上空付近を通り過ぎました。

不意を突いての発射でしたが、議会日程を調整したことで当局は対応に集中できたとしております。

また、翌日には中国機が尖閣諸島の魚釣島上空付近を領海侵犯するニュースが飛び込

んで来るなど、今定例会中の出来事は自治体の危機管理について考えられる機会となりました。十二月定例会では、一連の出来事に対し北朝鮮や中華人民共和国国家主席あて抗議決議を送付しております。

昨年の行政視察

受入状況

本市行政の取り組みを視察研修する目的で、昨年一月から十二月の一年間で、全国から合計四六件、三〇二名の議員（県議・市町議・職員含む）が本市を訪れました。

視察事項の主なものに観光行政について、クレジット納税について、すぐやる課の取り組みについてなどの他、「尖閣諸島について」、「教科書採択について」等について視察研修を行いました。

議会を傍聴しませんか？

本会議の様子は、どなたでも見たり、聞いたりすることができます。本会議の傍聴を希望される方は、市役所三階にある議会事務局で、住所・氏名・年齢を記入の上、傍聴券を受け取り入場してください。

なお、傍聴席の定員は三六名となっております。数に限りがあります。

委員会における傍聴の取り扱いについては「制限公開制」



となっております。委員会を傍聴するには「委員長の許可」が必要となり、審議内容によって傍聴できない場合もあります。

委員長より傍聴の許可を得た際は、本会議と同様に議会事務局で、住所・氏名・年齢を記入の上、傍聴券を受け取り入場してください。

市政を自分の目と耳

で確かめよう！

ホームページ掲載内容：「新着情報」「石垣市の概要」「議会のしくみ」「定例会・臨時会の日程」「議員名簿」「傍聴案内」「請願・陳情」「提出議案・議決結果」「議会報」「会派の構成」「意見書・決議」「石垣市を訪れた行政視察団」

石垣市議会ホームページ

<http://www.city.ishigaki.okinawa.jp/500000/500100/index.htm>

バガースマヌ 風景大募集

議会事務局では、皆様が子孫に残したい石垣島の自然風景や祭り風景などの写真を募集しています。

お寄せいただいた写真は、議会報の中で市民に紹介していきます。



112号の表紙写真

詳しく知りたい方へ

石垣市議会の議場、委員会室、議会事務局は、石垣市役所の三階にあります。

本会議の詳しい内容を知りたい方は、石垣市役所二階市政情報センターか市立図書館・議会事務局にある会議録をご覧ください。

十二月定例会の会議録は、三月上旬に閲覧可能です。

なお、石垣市議会ホームページの会議録検索システムでも検索・参照することができます。

「意見・感想」

石垣市議会に対する意見、ご感想等がありましたら、ともし事務局までご連絡ください。

「もっと近くに石垣市議会」をモットーに、これからも市民に親しまれる議会報を目指していきます。

石垣市議会事務局

住所 石垣市美崎町十四番地

電話 〇九八〇-八二一-四〇五四

FAX 〇九八〇-八二一-五七〇〇

メールアドレス

gikai@city.ishigaki.

okinawa.jp